

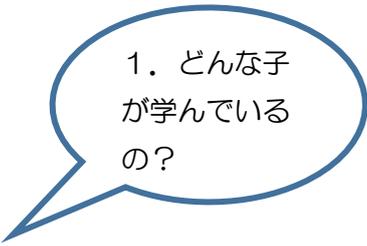
にじいろだより

令和6年 10月 11日
江戸川区立二之江第二小学校
校長 杉山 勇

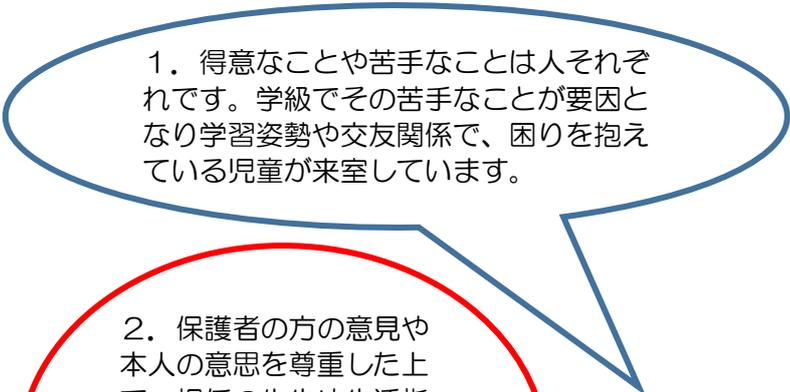
東京都では、すべての小学校に特別支援教室が設置されています。二之江第二小学校では、「にじいろ」と呼んでいます。また、拠点校として、教員が、本校から地域の学校（葛西小、一之江小、一之江第二小、二之江小）へ巡回して指導を行っています。

保護者、児童の皆さんに、特別支援教室（にじいろのへや）が設置されている目的や行われている学習内容についてお伝えすることで、特別支援教育についてのご理解を深めていただければと思います。「にじいろだより」を発行いたします。

今回は、「にじいろのへや」について、よく質問される内容にお答えいたします。



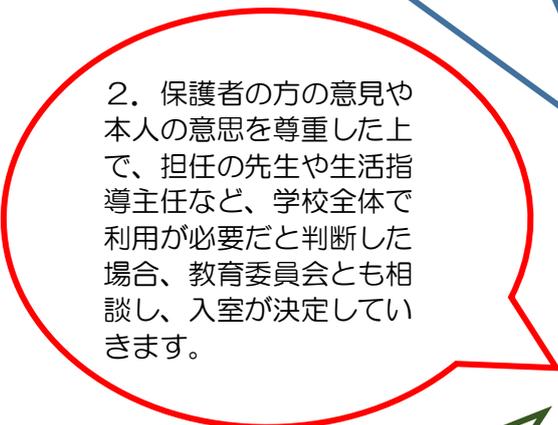
1. どんな子が学んでいるの？



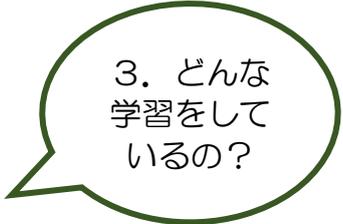
1. 得意なことや苦手なことは人それぞれです。学級でその苦手なことが要因となり学習姿勢や交友関係で、困りを抱えている児童が来室しています。



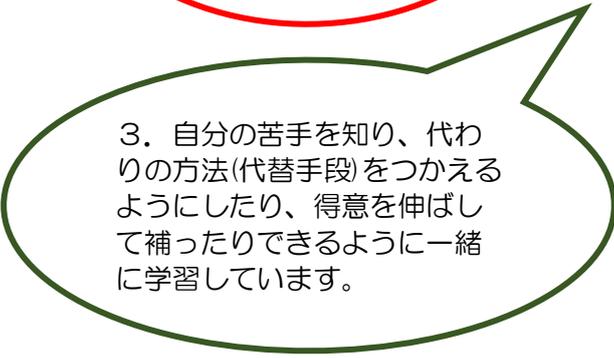
2. 困りがあれば誰でも、使えるの？



2. 保護者の方の意見や本人の意思を尊重した上で、担任の先生や生活指導主任など、学校全体で利用が必要だと判断した場合、教育委員会とも相談し、入室が決定していきます。



3. どんな学習をしているの？



3. 自分の苦手を知り、代わりの方法(代替手段)をつかえるようにしたり、得意を伸ばして補ったりできるように一緒に学習しています。

今回紹介した「にじいろのへや」で学んでいる児童の実態や学習内容は一例であり、「にじいろのへや」に通っている理由は様々です。それでも、どの児童に対しても、その子の困りに寄り添い、長所を伸ばし、在籍学級で有意義に過ごせる時間を増やすことができるような指導を心がけて行っています。

本校には、特別支援教育コーディネーターと呼ばれる教員が4名おり、8名の巡回指導教員もいます。「にじいろのへや」について、ご質問がございましたらご連絡ください。

【問い合わせ先】特別支援教室担当
03 - 3687 - 8031